

## 『2004年のあとがき』

えー、年の瀬でございます。

こんな時期になるまでidの更新が滞っていて申し訳ない!おひさしぶりです。皆さまいかがお過ごしでらっしゃる?

私は今月、関東近郊と名古屋で公演された「レ・ミゼラブル」コンサートヴァージョンに出演していました。観にきて下さったみなさんどうもありがとうございました。これで今年のエポニーヌも歌い納めとなったわけですが、とにかく無事に終了して何よりです。思えば今年のお正月はこの「レ・ミゼ」の博多公演でスタートしたのです。お正月そうそうこんな大きな舞台上で歌うことができるなんて、良い1年になりそうだな~と思ったのを覚えています。1年なんて本当に短くて瞬く間に過ぎていきますが、そんな中少しは成長できたかな?いや、成長したはず。来年もまた、1歩と言わず何歩でも、今の私より前に進んでいたいと思う今日このごろです。

2005年、どんな年になるのでしょうか?私は3月で25歳を迎えるわけで、いよいよ四半世紀、ヴァンサンカン。よもや自分がこんなに大人になる日が来るとは。恐ろしいような嬉しいような、不思議なような当然のような。しかし25年も生きてきたわりにはまだまだやってないこと、知らないことが多すぎるような気がします。

私は子供のころから劇団に入って演技や歌という表現法に触れてきました。いろんなことがあったけど今でも続けていられるのは、やっぱりこの仕事が好きで、夢中になれる唯一のものだからなんだろうと思います。しかし児童劇団時代から数えて16年もの年月をかけ、一応私なりに一生懸命やってきたつもりですが、まだまだ日々わからないことだらけ、未熟なところだらけです。ひとつの坂をやっとこさ登りきると、その向こうにはまた長い坂道がある。その繰り返しです。きっと何かを極めようと思ったらとんでもない時間をかけなければいけないのですね。私の道のりはまだまだ先が長いです。とりあえず、目の前の坂道ひとつをちゃんと登りきることだけ考えます。

今年お世話になったすべての人に感謝しています。来年がもっとすばらしい1年になりますように。

それでは、よいお年をお迎えあそばせ。

\* maaya \*